

消防上下水道関係

(下水道局)

事業名	事業費	説明
<p>河川整備</p>	<p>7億2,500万円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 国庫補助金 6,600万円 県補助金 6,600万円 市債 5億8,550万円 一般財源 750万円 〕</p>	<p>都市基盤河川改修 2億700万円 おがわらがわ 小河原川</p> <p>普通河川改良 5億1,800万円</p> <p>雨水排水施設の整備 1億5,200万円</p> <p>国・県が整備する砂防えん堤から流れ出る雨水を安全に排水するための施設を整備する。</p> <p>東区 1か所 880万円 南区 3か所 2,480万円 安佐北区 5か所 4,400万円 安芸区 9か所 7,440万円</p> <p>(スケジュール)</p> <p>31年度 測量・実施設計等 32年度 用地取得、工事</p> <p>一般整備 3億6,600万円</p>
<p>土砂災害防止対策</p>	<p>607万2千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 607万2千円 〕</p>	<p>土砂災害ハザードマップの作成・配布 258万円</p> <p>土砂災害警戒区域等に指定された小学校区について、災害時における情報の伝達方法や避難場所などの周知を図る。</p> <p>53小学校区</p> <p>土砂災害特別警戒区域の周知 349万2千円</p> <p>土砂災害特別警戒区域内に居住する住民に通知を送付し、居住地の危険性について周知を図る。</p>

事業名	事業費	説明	明												
急傾斜地崩壊防止対策	8億1,978万2千円 財源内訳 〔 県補助金 3億1,950万円 市債 4億8,210万円 貸付金元利収入 1,793万5千円 一般財源 24万7千円 〕	市施行事業 安佐南区下向など29か所 県施行事業負担金 安芸区矢野西三丁目など27か所 急傾斜地整備復旧資金融資事業 急傾斜地の所有者等が実施する災害防止・復旧工事の経費に対する無利子融資 融資限度額 500万円/件 償還期間 15年以内 (拡充内容) 融資要件の緩和	7億3,000万円 7,160万円 1,818万2千円												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>現行</th> <th>要件緩和</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>がけの高さ</td> <td>5 m以上</td> <td>2 m以上</td> </tr> <tr> <td>がけの状態</td> <td>自然がけ</td> <td>自然がけ・人工がけ</td> </tr> <tr> <td>保全家屋数</td> <td>4 戸以下</td> <td>1 戸以上</td> </tr> </tbody> </table>	区分	現行	要件緩和	がけの高さ	5 m以上	2 m以上	がけの状態	自然がけ	自然がけ・人工がけ	保全家屋数	4 戸以下	1 戸以上	
区分	現行	要件緩和													
がけの高さ	5 m以上	2 m以上													
がけの状態	自然がけ	自然がけ・人工がけ													
保全家屋数	4 戸以下	1 戸以上													
河川施設災害復旧	35億9,200万円 財源内訳 〔 国庫負担金 18億4,340万円 市債 16億4,850万円 一般財源 1億10万円 〕	災害復旧工事 144河川 東区 すいしょうごうがわ 水晶郷川など10河川 安佐北区 きりやまがわ 桐山川など106河川 安芸区 榎山川など28河川	4億6,170万円 15億8,120万円 15億4,910万円												

事業名	事業費	説明	明
公共下水道整備	137億4,779万3千円	下水道未整備地区の解消	6億1,280万円
	財源内訳	管きよ布設	
	〔 国庫補助金 41億1,000万円	延長3,900m	
	企業債 84億9,090万円	中山、福田、尾長、青崎、三滝、 佐東、沼田、祇園、狩留家、安 佐、南原、可部、三入、大林、 亀山、瀬野、中野、五日市、八 幡、河内地区	
	負担金 2億3,446万円		
	一般会計出資金 9億1,243万3千円	下水道による浸水対策	52億1,320万円
		管きよ布設	44億640万円
		延長5,730m	
		八木・緑井、旭町、八幡、宇品、 千田、江波、吉島地区など28地 区	
		ポンプ場整備	8億680万円
	新千田ポンプ場		
	下水道施設の改築	77億4,830万円	
	管きよ改築	41億3,970万円	
	延長19,500m		
	江波地区など25地区		
	ポンプ場、水資源再生セン ターの施設改築	36億860万円	
	西部水資源再生センターなど36 か所		
年度	当初予算額	伸び率	
22	165億2,183万5千円 (15億6,769万1千円)	△8.0%	
23	161億8,780万4千円 (12億7,656万円)	△2.0	
24	154億4,050万2千円 (16億2,054万2千円)	△4.6	
25	134億8,572万4千円 (12億6,623万5千円)	△12.7	
26	150億1,301万6千円 (11億8,228万7千円)	11.3	
27	139億5,224万5千円 (11億5,046万9千円)	△7.1	
28	143億7,787万円 (6億3,394万7千円)	3.1	
29	137億1,795万9千円 (3億7,773万8千円)	△4.6	
30	124億9,857万7千円 (4億8,690万3千円)	△8.9	
31	137億4,779万3千円 (4億5,768万4千円)	10.0	

(注) 下段( )書きは特定環境保全公共下水道の事業費を参考として表示している。

事業名	事業費	説明
		合流式下水道の改善 ポンプ場整備 横川ポンプ場 1億7,349万3千円
26年8月豪雨災害被災地の復興まちづくりの推進	14億7,760万円 財源内訳 [ 国庫補助金 7億200万円 ] [ 企業債 7億7,560万円 ]	雨水管きよの整備 管きよ布設 延長1,030m 八木・緑井地区
市街化区域外汚水処理施設整備	7億58万8千円 財源内訳 [ 国庫補助金 2億270万円 ] [ 企業債 3億8,890万円 ] [ 負担金 5,617万6千円 ] [ 一般会計出資金 5,281万2千円 ]	特定環境保全公共下水道整備 4億5,768万4千円 管きよ布設 延長1,460m 安佐、可部、小河原、大林、石内、五日市、湯来地区 農業集落排水施設整備 1億8,058万3千円 管きよ布設 1億5,250万円 延長1,440m 戸山、白木地区 処理施設整備 2,808万3千円 井原農業集落排水処理施設など12か所

事業名	事業費	説明
		<p>市営浄化槽整備 6,232万1千円</p> <p>5人槽 15か所、7人槽 12か所、 10人槽 3か所</p>
流域下水道整備	<p>2億1,681万1千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 企業債 2億440万円 〕</p> <p>〔 負担金 142万8千円 〕</p> <p>〔 一般会計出資金 1,098万3千円 〕</p>	<p>県施行太田川流域下水道（瀬野川処理区）整備事業負担金</p> <p>東部浄化センター脱水機設備改築など</p>

## (消 防 局)

事 業 名	事 業 費	説 明
消防施設災害復旧	4,879万9千円 財源内訳 〔 市債 4,830万円 〕 負担金 5万1千円 一般財源 44万8千円 〕	消防車両等の整備 4,335万4千円 水槽付消防ポンプ自動車 1台 消防ポンプ自動車 2台 輸送車 1台 小型動力ポンプ積載車 1台 消防団車庫の建替え 544万5千円 安芸消防団畑賀分団畑賀車庫 (スケジュール) 30年度 既存車庫解体等 31年度 実施設計等 32年度 建設工事等
大規模災害時における救急体制等の強化	4,930万8千円 財源内訳 〔 市債 3,970万円 〕 負担金 66万5千円 一般財源 894万3千円 〕	非常用の高規格救急自動車の追加配置 3,820万8千円 (配置台数) 6台→10台 ヘリコプターテレビ電送システムの更新整備 1,110万円 機器の老朽化等に対応するため、受信局設備等を更新する。 (スケジュール) 31年度 実施設計 32年度 設備更新

事業名	事業費	説明
消防団の活性化	3,094万8千円  財源内訳 [ 国庫委託金 449万6千円 一般財源 2,645万2千円 ]	消防団員の確保 3,059万3千円  (事業内容) ①活動服の仕様の見直し ②消防団応援事業所の登録促進 ③消防団車庫のペイント ④企業との連携によるPR活動 ⑤街頭テレビによる広報活動の実施  消防団活動の充実 35万5千円  (事業内容) ①火災出動等の災害情報を携帯メールで一斉に連絡するためのシステムの運用 ②消防団協力事業所の認定促進 ③自営業者等の消防団員に係る特定健康診査の自己負担額を本市が負担 ④人材育成のための派遣研修の充実
消防車両等の整備	3億6,275万8千円  財源内訳 [ 市債 3億4,220万円 負担金 308万8千円 一般財源 1,747万円 ]	高規格救急自動車 5台 1億4,150万円  救助工作車 1台 1億640万円  水槽付消防ポンプ自動車 1台 2,700万円  消防ポンプ自動車 1台 1,700万円  軽広報車等 7,085万8千円

事業名	事業費	説明
消防庁舎の整備	19億2,984万9千円 財源内訳 〔 国庫補助金 46万6千円 〕 市債 18億5,670万円 負担金 329万9千円 一般財源 6,938万4千円	佐伯消防署石内出張所の新設 6億6,338万7千円 整備場所 佐伯区石内北五丁目 (スケジュール) 27～29年度 基本設計、実施設計等 30年度 建設工事 31年度 建設工事 消防署出張所の建替え 10億5,675万5千円 基本設計等 1施設 1,670万円 南消防署青崎出張所 建設工事等 5施設 10億4,005万5千円 東消防署戸坂出張所 南消防署日宇那出張所 安佐南消防署祇園出張所 沼田出張所 安芸消防署瀬野川出張所 消防団車庫の建替え 1億4,590万円 実施設計 5施設 1,100万円 安佐南消防団原分団原車庫 安佐北消防団井原分団上市車庫 亀山分団中河内車庫 佐伯消防団観音分団倉重車庫 五日市北分団南車庫 建設工事等 3施設 1億3,490万円 東消防団矢賀分団車庫 安佐南消防団古市分団中筋車庫 安芸消防団中野分団中須賀車庫

事業名	事業費	説明
		<p>消防団車庫の耐震性の向上 6,380万7千円</p> <p>耐震補強計画策定・実施設計 3施設 370万円</p> <p>耐震改修工事等 7施設 6,010万7千円</p>
<p>消防通信指令管制システムの更新整備</p>	<p>27億3,661万8千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 市債 27億2,970万円 〕</p> <p>負担金 40万9千円</p> <p>一般財源 650万9千円 〕</p>	<p>消防通信指令管制システムについて、機器の老朽化等に対応するため、更新整備する。</p> <p>(スケジュール)</p> <p>27・28年度 基本設計、実施設計</p> <p>29・30年度 機器製作・設置</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>31年度 機器製作・設置、運用・保守開始</p> </div> <p>32～35年度 運用・保守</p> <p>(拡充内容)</p> <p>聴覚・言語機能障害者等がスマートフォン等を活用して音声を用いず119番通報することを可能とするシステムを導入する。</p>

## (水 道 局)

事 業 名	事 業 費	説 明
配水施設整備事業	82億3,899万2千円 財源内訳 〔 企業債 58億8,300万円 自己財源 23億5,599万2千円 〕	管路の更新 33億3,686万5千円 配水池及びポンプ所の更新・改良その他 49億212万7千円
浄水施設整備事業	9億8,632万6千円 財源内訳 〔 企業債 4億3,700万円 自己財源 5億4,932万6千円 〕	取水場及び浄水場諸施設の更新・改良その他 牛田、緑井、高陽
水道施設災害復旧	10億4,096万4千円 財源内訳 〔 国庫補助金 1億609万5千円 企業債 4億5,540万円 自己財源 4億7,946万9千円 〕	災害復旧工事 8地区 東区 18万9千円 戸坂地区 西区 2億6,368万6千円 井口地区 安佐北区 3億3,458万8千円 高陽地区など2地区 安芸区 1億549万9千円 瀬野川地区など2地区 府中町 3億1,531万2千円 坂町 2,169万円